事業番号	150

平成27年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	児童クラブ施設整備事業							担当部	こども未来部	
	会計区分	一般会計		事業類型	実施計画事業				担当課	こども政策課	
	事業期間	平成12年度以前 ～ 平成31年度以降							担当係	子育て支援係	
	総合計画分野別計画 主目的	3 教育・子育て 13 子育て支援 1 子育て家庭を支援します									
	総合計画分野別計画 副目的								実施計画対象	○	
	予算区分	款	3	項	3	目	2	大	2	中	2
	根拠法令・個別計画	児童福祉法 小牧市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例									
	目的（対象をどの様な状態にするのか）	児童クラブ施設の整備を図ることにより、児童の生活の場の環境の改善を図る。									
	内容（手段）	◆26年度実施内容 営繕工事を行い、児童の処遇環境の改善を図った。 ・小牧児童クラブ 網戸、レースカーテンの設置 ・米野児童クラブ 窓の改修 ・桃ヶ丘児童クラブ 足洗い場の設置 ・陶児童クラブ 雨よけスクリーンの設置 ・篠岡児童クラブ 照明器具の設置 ◆26年度直接経費の内訳 工事請負費（713千円） ◆27年度直接経費の内訳 手数料（119千円） 設計・監理委託料（10,099千円） 工事請負費（64,340千円） 負担金（700千円） ・三ッ渕児童クラブ施設整備工事 ・村中児童クラブ施設整備工事 ・小牧南児童クラブ便所新設工事 ・一色児童クラブ駐車場整備工事 ※県補助金 放課後児童クラブ整備費補助金（4,666千円） ※その他 社会福祉基金繰入金（20,000千円）									
	受益者負担	無									

				単位	H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27予算額
コスト	費用	直接経費		千円	39,729	266,688	713	75,258
		正職員	従事者数	人	0.50	1.00	1.00	1.00
			人件費	千円	2,630	5,260	5,260	5,260
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	42,359	271,948	5,973	80,518
		対前年比		%		642.0	2.1	1,348.0
	財源	一般財源		千円	37,359	17,282	5,973	55,852
		国・県支出金		千円	5,000	174,766	0	4,666
		その他財源		千円	0	79,900	0	20,000

事業番号	150

業績	活動指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	クラブ数	ケ所	目標	16	16	16	16
			実績	16	16	16	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				

成果指標名	単位		H24	H25	H26	H27
受入児童数	人	目標	1,100	1,150	1,600	2,140
		実績	1,337	1,464	1,841	
		目標				
		実績				

事業の自己評価			
平成26年度の実施結果	事業の達成状況	営繕工事を行ったことにより、安全と衛生に配慮した運営を行うことができた。	
	事業実施における課題	平成27年4月から「小牧市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づいて児童クラブが運営されるため、児童1人当たりの面積基準である1.65㎡を満たしていない児童クラブの対応策が必要である。	
	事業を縮小・廃止したときの影響	待機児童が増加し、就労者の仕事と子育ての両立の支援が困難となる。	
平成27年度の改善内容	27年度における事業の改善・見直し内容（新規追加事項、廃止・削減事項等）	施設の拡充が必要な児童クラブについて、各小学校及び関係機関と調整のうえ、計画的に施設整備を行っていく。	
平成28年度の事業の方向性	方向性の判定	維　持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの（対象や手段を見直す場合も含む）
	判定理由	児童クラブの入所者数の動向を見据えながら施設の拡充を検討していく必要があるため。	
	28年度以降の改善案	平成28年度に小学6年生まで受入れた段階で、児童1人当りの面積基準である1.65㎡を満たしていない児童クラブの施設整備を行っていく。	

二次評価	方向性の判定	判　定　理　由
	維　持	一次評価のとおり。